



## 春 動 く

校長 関根 祐一

今年も桜が花を開き始めました。正門からのフェンス沿いでは、色鮮やかな赤やピンクの八重桜も新たな季節の到来を彩ってくれています。温かくもあり、嬉しさや期待感もあり、そして同時に、少し切なくもあり。独特の色と空気に包まれる季節です。



所沢小学校に着任させていただき、1年になろうとしています。所小っ子たちの活動を見てきて、感心していることは、穏やかに在りながら、主体性をもって行動できること、また、多様な考え方を受け止めて、共に活動できる優しさ・温かさがあることです。それは、一人一人が、しっかりとした“自分”をもつことができているからなのであると思っています。一人一人の中のしっかりとした“芯”、その芯の温かさ・優しさ、しなやかな強さ・逞しさが、所小っ子たちの素晴らしさであると感じています。

子供たちは、この1年も本当に大きな成長と活躍を見せてくれました。いよいよ卒業式、修了式を迎えます。卒業、進級、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

6年生は、先の学校だよりでも紹介しましたように、学校のリーダーとしての役割を立派に果たしてくれました。判断良くけじめをもって活動できた日々の学校生活や、様々な行事での主体的な取組を通して、力を合わせ自分たちの力でやり遂げる頼もしさを学校全体に広げてくれました。

1年生から5年生も一人一人が、それぞれに努力し成長できました。体験的な学習やICT機器を有効活用した学習等を、学年段階に応じて着実に積み重ね、感動・実感と共に得られる知識・技術、感謝の気持ちを高められました。

6年生から1年生、進学・進級した学年でも、所小っ子の素晴らしさである、主体性と優しさ、“しなやかな強さ・逞しさ”、そして、より良く伸びようとする前向きさをもち続け、頑張っしてほしいと思っています。標題の“春動く”は春の季語です。あらゆるところに春らしい兆候が現れる様子をいうものです。新しい生活、新しい学年で、希望の芽を更に大きく伸ばし、人と繋がり、支え合って伸びやかに成長していったらいいと願ってやみません。

保護者の皆様、PTA役員の皆様、支部役員の皆様、後援会の皆様、地域の皆様には、本校の取組に、温かなご理解と多大なご支援・ご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。来年度も変わらぬご支援・ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

誠にありがとうございました。

